

安全上のご注意

この「安全上のご注意」では、お客様や人々への危害や財産への損傷を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用頂く為に守って頂きたい事項を示しています。

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、内容をご理解の上、正しく安全にご使用頂きますようお願い致します。

警告

この項目は「人が死亡または重傷*1を負う可能性が想定される内容」を示しています。

※1「重傷」とは失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期通院を要するものを指します。

〈固定を行わない設置〉

弊社取扱商品は杭の打ち込みまたは別途補強等による固定が必ず必要となっています。

固定を行わずに置くだけの設置をすると、強風等などで倒壊・吹き飛ばされるなどの事故の原因となります。

必ず固定して設置してください。置いただけの設置は絶対に行わないでください。

〈建物の屋上・テラス・ベランダ等の高い場所への設置〉

強風が吹いた場合、製品が落下したり吹き飛ばされたりして、人が死亡または重傷を負ったり、周囲に損害を与えるおそれがあります。このような場所には絶対設置しないでください。

〈風が強い場所への設置〉

強風(ビル風・川風・海風・高い場所等)にさらされる場所を避けて設置してください。このような場所では周囲よりも強く風が吹くことがあり、思わぬ損傷を受け、事故につながるおそれがあります。また、設置場所によっては、付属の杭では、強度が不足する場合がありますので別途補強を行って設置してください。

〈積雪・落雪がある場所への設置〉

豪雪地帯のような毎年積雪のある場所では、雪の重さによって製品が損傷(シート・ネットが破れる・倒壊等)するおそれがあります。また屋根など高い所から雪が落ちる場所への設置をすると、落下した雪の重さに耐えきれずに製品が損傷・倒壊するおそれがあります。

〈傾斜地・凹凸のある場所・軟弱な地盤への設置〉

傾斜のない平坦な場所に設置してください。傾斜地や凹凸のある場所には安定して設置できません。

また、地盤が軟弱なところでは、固定を行えないため設置できません。

〈火の影響を受ける場所への設置〉

焼却炉の付近等、火気の近くには設置しないでください。

〈幹線道路・線路の付近への設置〉

強風が吹いた場合、付近の自動車や列車に衝突して重大な損害を与えるおそれがあります。

〈変電所・高圧電線付近への設置〉

強風が吹いた場合、吹き飛ばされた部材が電気施設に重要な損害を与えるおそれがあります。

〈その他危険な場所への設置禁止〉

上記以外でも危険があると思われる場所には絶対に設置しないでください。

〈悪天候時の設置・補修作業〉

悪天候時の組立・補修作業を行わないでください。災害の原因になるおそれがあります。

〈素手での設置・補修作業〉

組立・補修作業を行う時は、安全の為必ず手袋をはめて作業してください。

〈目的外の使用禁止〉

弊社取扱製品は各製品の使用目的を守ってご使用ください。他の用途には絶対に使用しないでください。

特に子どもの遊び場等には絶対に使用しないでください。

〈火気の禁止〉

弊社取扱製品の付近や内部では絶対に火気(コンロ・石油ストーブ・バーナー溶接機等)を使用しないでください。前後幕を開けるなどして換気を十分に行い、マフラーがシートに近づきすぎないようにご注意ください。

〈危険物の貯蓄禁止〉

危険物(可燃物・劇物・薬物・毒物・ガソリン・ガスボンベ・シンナー・塗料等)を保管しないでください。また、これらの危険物を積載した状態での車両の保管もおやめください。

〈換気に注意〉

内部でエンジンのアイドルングを行わないでください。一酸化炭素中毒のおそれがあります。また揮発性の薬品やガス等を使用しないでください。内部で発電機やポンプ等、エンジンを使用した場合、送風機等を使い、換気を必ず行ってください。

注意

この項目は「人が傷害*2を負う可能性が想定される内容や物的損害*3の発生が想定される内容」を示しています。

※2「傷害」とは、治療に入院や長期通院を要さないけが・やけど(高温・低温)・感電等を指します。

※3「物的損害」とは家屋・家財及び家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

〈パイプに物を掛けない〉

構造材のパイプに物を掛けたり、ぶら下がったり、物を吊るす等余計な力・重量を加えないでください。

〈操作に関するご注意〉

車庫としてご使用の場合、開閉できる幕は、車の出し入れ時以外は必ず閉めてください。幕が開いていると風に吹かれて内部の車を金具等で傷つけるおそれがあります。

〈組立完成後の場所移動について〉

組立完成後に弊社取扱製品を移動させる場合は本体を一度解体してから再度組み立て直してください。無理に引きずり移動させようとすると、本体や地面が損傷するおそれがあります。

〈強風の場合〉

強風時は天気情報などを参考に、前もって弊社取扱製品の使用を中止してください。

〈雪が降っている場合〉

雪が積もった場合は、随時雪降ろし作業を行なってください。テント幕上に雪が積もっている場合は、雪の重さで倒壊する危険がありますので、内部には絶対に入らないでください。内部に入る場合、必ず雪降ろしを行ってください。

〈仕様変更〉

商品改良の為、仕様を予告なく変更することがあります。

■メンテナンス(保持管理)について

弊社取扱製品はいくつかの点を定期的にメンテナンス(保持管理)を行う必要があります。長期間メンテナンス(保持管理)を行わずに使用を続けると不調の原因となる場合があります。製品を設置された後は、危険防止措置を含むメンテナンス(保持管理)をお客様の責任において行ってください。

〈杭・ゴムバンドの点検〉

弊社取扱製品を固定している杭がぐらついたり抜けている箇所がないか、またゴムバンドが切れたり緩んだりほどけている箇所がないか、定期的に確認してください。杭やゴムバンドに問題を見つけた場合は、早めに補修を行ってください。放置するとテント幕等が強風時に飛ばされる恐れがあります。

〈テント幕の点検〉

弊社取扱製品のテント幕等に破れたりほつれたりしている箇所や、裂けている箇所がないか定期的に確認してください。破損を放置すると、破損箇所が大きくなり広がり、テント幕のフレームに悪影響を与えるおそれがあります。

〈降雨後のお手入れ〉

雨が降った後などテント幕に水がたまった場合は、テント幕上に水がたまらないように、ピンと張るように張り直してください。水がたまままにするとフレームが倒壊する原因になるおそれがあります。

〈交換用部材の発注〉

交換用テント幕等のご注文はそれぞれの型番でご注文ください。組立説明書に型番の記載があります。